

令和8年度 第22回京都市民総合体育大会水泳競技大会（社会人の部） 実施要項

- 1 主 催 京都市 公益財団法人京都市スポーツ協会
- 2 主 管 京都市水泳協会
- 3 期 日 令和8年7月19日（日） 開場：12時00分（予定） 競技開始：13時00分（予定）
※学童の部（午前中）の競技終了、選手退場後に開場とします。
- 4 会 場 京都アクアリーナ短水路プール（25m×8レーン 公認プール）
〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町64
- 5 競技方法 ①男女別、年齢区分別で行う。なお、競技はクラスを合同して行う。
②全種目タイムレース決勝にて行う。
③令和8年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則及び一般社団法人日本マスターズ協会水泳競技規則による。 ※非公認水着での参加可（素材・形状は厳守のこと）
④参加年齢・クラスの決定は、4月2日時点での満年齢による。

6 競技種目 および 年齢区分 男子・女子共通

自由形	25	50	
平泳ぎ	25	50	
背 泳	25	50	
バタフライ	25	50	
個人メドレー			100

クラス名	年齢
A区分	35～44歳
B区分	45～54歳
C区分	55～64歳
D区分	65～74歳
E区分	75歳以上

7 申込規定

- (1) 参加資格 2026年度公益財団法人日本水泳連盟または一般社団法人日本マスターズ協会に団体登録を行っているクラブチームに所属する、満35歳以上の方。
なお、年齢区分は2026年4月2日時点の満年齢を基準とする。
また、健康な男女で定期的に（週2回以上）練習している方に限る。
（各クラブチームでメディカルチェックを行い、クラブ長が認めた方）
※個人登録の有無は問わない。（登録済団体の所属であれば、個人未登録者も出場できる）
- (2) 出場制限 1人2種目
- (3) 参加料 1種目につき ¥2,000 ※参加料にプログラム代を含む（1人1冊）

8 申込方法

- (1) 京都水泳協会ホームページから「団体名(〇〇〇)社会人申込」のファイルをダウンロードする。
- (2) ①～④のシートに必要な事項を入力する。（手書きの項目に入力する必要はありません）
入力時の注意
- ・タイムは以下の例にならって入力すること
30秒35 →30|35 1分25秒2 →125|2
 - ・水色のセルの入力は、右側の矢印をクリックして出てくる項目から選択すること。
（他で作ったデータを貼り付けるとエントリーに反映されない場合があります）
 - ・名前は以下の例にならって、なるべく5文字になるよう全角のスペースで調整すること
木村__弘 山本京太郎 畑__正則 (__はスペースを表す)
- (3) 入力が完了したらファイル名の〇〇〇を団体名に変えて保存し、下記宛て必ず両方にメールで送付する。
mushi★myad.jp（★を@にかえてください）京都水泳協会 情報システム委員長 虫明憲史
n-sato★kyoto-tohsuikai.jp（★を@にかえてください）佐藤信樹
- (4) ①～④のシートをプリントアウトし、署名、捺印したものを下記宛てに送付する
注・・エントリーシートは4ページあります。少人数の場合必要なページ数を指定してください。
〒606-8357 京都市左京区聖護院蓮華蔵町33-5
京都踏水会水泳学園内 檀野 晴一 宛
- (5) メール、書類とも6月30日(火) 午後3時必着とする。締め切りを過ぎたものは受け付けません。

参加料の納入は銀行口座振替を利用し、発信元は登録団体または学校名(団体略称名)にて以下に納入すること

銀行名 京都中央信用金庫 岡崎支店
口座番号 普通 0316605
口座名義 京都市水泳協会 理事長 檀野晴一
振込期間 令和8年7月1日(水)～7月8日(水) ※申込締切後の振り込みとします。

(6) 質問については、(3)記載の記録連絡先(情報記録担当:虫明)に行うこととします。

※ エントリー入力方法に関して、京都水泳協会事務局に問い合わせを行わないこと。

9 参加エントリーの確認・訂正

(1) エントリー締切後、出場種目一覧表を京都水泳協会ホームページ上に掲載します。

氏名、年齢区分、エントリー種目、エントリータイムに間違いがないか確認し、各チームで確認の上、訂正がある場合は申込責任者が7月8日までに上記(3)のアドレスまで連絡して下さい。

(選手個人からの訂正は受け付けません。必ず申込責任者に連絡の上、申込責任者から訂正連絡をして下さい。また、電話・FAXによる連絡は受け付けません。)申込書類と照合の上、変更状況について回答します。

当日の訂正は競技に支障をきたすため、一切受け付けません。

※メール送信時、メールの件名は「京都市民総体問い合わせ(チーム名)」としてください。件名なしなどのメールは迷惑メールに分類され、とどかない場合があります。

10 競技順序

ウォーミングアップ	12:00(予定)～12:45	競技開始	13:00(予定)
1	女子 50m 自由形	11	女子 25m 自由形
2	男子 50m 自由形	12	男子 25m 自由形
3	女子 50m 平泳ぎ	13	女子 25m 平泳ぎ
4	男子 50m 平泳ぎ	14	男子 25m 平泳ぎ
5	女子 50m 背泳ぎ	15	女子 25m 背泳ぎ
6	男子 50m 背泳ぎ	16	男子 25m 背泳ぎ
7	女子 50m バタフライ	17	女子 25m バタフライ
8	男子 50m バタフライ	18	男子 25m バタフライ
9	女子 100m 個人外レ		
10	男子 100m 個人外レ		

11 表彰

男子・女子とも各競技種目の成績(年齢区分別)第3位までの入賞者には賞状を授与する。

12 【重要】選手の安全確保および日本版DBSへの対応について

本大会は、こども家庭庁「日本版DBS(児童対象性暴力等の防止)」の趣旨を援用し、選手が安全に競技できる環境を最優先します。参加チームより選出された競技役員(引率者・指導者等)は、本要項の記載内容を熟読し、以下の規定に同意した上で業務に従事するものとみなします。

(1) 競技役員の責務と「みなし承諾」

本大会の競技役員として委嘱を受けた者は、過去に児童対象性暴力等による前科がないことを保証するものとします。競技役員ユニフォーム(ADカード等含む)は、大会運営業務を円滑に行うためのものであり、すべてのエリアへの無制限な立ち入りや、選手への私的な接触を許可するものではありません。

(2) 盗撮防止・撮影機器の取り扱いに関する規定

水着姿の選手を守るため、以下の行為を固く禁止します。

①撮影禁止エリアの徹底:更衣室、トイレ、更衣室周辺の通路、および招集所内での、スマートフォン・カメラ等の撮影機器の使用(操作・露出を含む)を禁止します。

②不審な撮影の禁止:競技役員の立場を利用し、特定の選手(特に選手)を執拗に撮影する行為、または業務と無関係なアングル(下半身や局所のアップ等)での撮影を禁止します。

③機器の確認:不審な挙動が認められた場合、大会本部は撮影機器(スマホ、カメラ等)の内容を確認し、データの削除および退場を命じる権限を持ちます。

(3) ゾーニングと行動規範(行動範囲の制限)

更衣室への立入禁止:緊急時の対応や巡回業務として大会本部が指示した場合を除き、異性の更衣室への立ち入りを禁止します。また、同性であっても、正当な理由なく更衣室内に滞在することを禁じます。

①密室・1対1の回避:医務室、控室、車両内等において、選手と指導者(競技役員)が「密室で1対1」になる状況を作らないでください。必ずドアを開放するか、第三者(他の役員やスタッフ)が同席する「複数対応(Two-Adult Rule)」を徹底してください。

②身体接触の制限:ストレッチの補助や水着・キャップの調整等、身体接触が必要な場合は、必ずオープンスペ

ース（衆人環視の場）で行い、選手本人の同意を得てから行ってください。

(4) 違反時の対応

本規定に違反する行為、またはその疑いがある行為が確認された場合、直ちに競技役員の任を解き、会場からの退去を命じます。また、事案の悪質性に応じて警察等の関係機関へ通報します。

13 その他

以下の項目について、必要に応じて選手・マネージャー等への連絡を徹底して下さい。

なお、会場内の大会関係者については、以下の項目について承諾したものとみなします。

<競技会申込に関して>

- ・ スイミングクラブより申し込む場合は、当日参加できる競技役員 1 名以上の氏名を記入して下さい。また、出場者が 5 名以上のマスターズ協会登録団体についても同様とします。
- ・ なお、大会直前および当日になってからの変更連絡は行わないで下さい。

<競技運営に関して>

- ・ 棄権の際は、競技および記録公認に支障をきたすため、競技開始予定時間の 30 分前までに必ず棄権届を提出して下さい。
- ・ 当日午前中は学童の大会を行います。ウォーミングアップは学童競技終了後からとなります。
- ・ 控室はお互い譲り合って使用して下さい。過度の占有については大会本部より適宜指示を行います
- ・ 競技当日の選手の健康管理と、会場での貴重品の管理には十分注意して下さい。
- ・ 選手の観戦・応援については、審判に支障をきたすため、折り返し側を禁止とします。
- ・ プールサイドは、靴底が白い上履き（スリッパを含む）に限り使用を許可する。大会役員・競技役員および引率責任者、コーチ（19 歳以上に限る）の他、選手も対象とする。
- ・ 忘れ物の問い合わせについては、京都水泳協会事務局に行ってください（保管は大会終了後 1 週間までとします）。

<撮影について>

- ・ 撮影許可証について
当日チーム代表者がインフォメーションにて必要枚数を申請して下さい。また終了時に代表者が必ずインフォメーションに返却して下さい。（京都水泳協会ビブス利用可能）
- ・ 競技役員より撮影許可証の提示をもとめられた場合は、すみやかに提示をして下さい。
なお、事案によっては記録内容の確認を行うこともあります。
- ・ 撮影許可区域は、別紙記載の範囲とします。なお、1 階観覧席、2 階エレベーター付近および選手控室での撮影は、選手保護のため一切禁止とします。
- ・ フラッシュの使用は、スタート信号光との混同を避けるため禁止とします。

<結果に関して>

- ・ 大会結果については、大会終了後に京都水泳協会 HP にプログラム形式にて掲載します。
- ・ 本大会の記録に関する問い合わせは、上記連絡先に E-mail にて連絡して下さい。京都水泳協会事務局への電話による連絡は固くお断り致します。

<その他全般について>

- ・ 会場付近は駐車禁止区域です。公共交通機関による来場の周知徹底をお願いします。なお、駐車違反車両に対する責任は協会として一切負いません。
- ・ ごみは会場設置のゴミ箱を使用せず、各チームで責任をもって持ち帰り、きちんと処理して下さい。
- ・ 開場前・競技終了後は特に会場周辺の迷惑にならないようにして下さい。
また、阪急西京極駅と京都アクアリーナの間にあるマンション横の道は私道です。絶対に通行せず、西京極球場の横を通るようにして下さい。違反チームには、別途処分を行います。
- ・ 当日の天候等によっては、選手開場時間を早めることもあります。
- ・ 会場内のコンセントの使用は禁止しています。使用していた場合は、該当機器等を撤去・没収します。

<会場付近図>

